

患者さんへの臨床研究のお知らせ

自治医科大学附属さいたま医療センター 眼科では、下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

家庭内の暴力による水晶体・偽水晶体脱臼

【研究責任者】

自治医科大学附属さいたま医療センター 眼科 講師 榛村 真智子

【研究の対象となる方】

2012年4月1日から2019年3月31日までの間に、当科で水晶体脱臼、もしくは眼内レンズ脱臼の治療を行った患者さんです。

【研究の目的・方法】

水晶体脱臼や偽水晶体（眼内レンズ）脱臼で当科を受診された患者さんの情報をカルテから収集し、その原因として家庭内の暴力の割合がどの程度だったかを検討します。また治療後の経過はどうだったか、なども検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

- ・患者さんの年齢、性別
- ・水晶体脱臼や眼内レンズ脱臼の原因の分類：例として、高度近視、アトピー性皮膚炎、偽落屑症候群、外傷（外傷の詳細が分かる場合はその内容、その中に家庭内暴力が含まれます）などが挙げられます。
- ・手術方法、術後経過等

【研究期間】

この研究の期間は、2021年4月30日から2021年6月30日までです。

【本研究に関する問い合わせ】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847

自治医科大学附属さいたま医療センター

TEL048-647-2111

研究担当者：眼科 榛村 真智子

苦情の窓口

自治医科大学附属さいたま医療センター

総務課 TEL048-648-5225